

(様式2)

令和 6 年度

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1596000024		
法人名	(株) スワロー		
事業所名	グループホームももの舎		
所在地	新潟県刈羽郡刈羽村大字刈羽3574-1		
自己評価作成日	令和7年3月7日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/15/index.php?action_kouhyou_detail_2016_022_kani=true&JigyosyoCd=1596000024-00&PrefCd=15&VersionCd=022#title01
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	公益社団法人新潟県介護福祉士会
所在地	新潟県新潟市中央区上所2-2-2
訪問調査日	令和7年3月31日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

前年度に引き続き、職員確保には大変苦慮しているが、隣接する小規模多機能型事業所「ももの木」と共同して、ご利用者間の交流を図っていたり、急変してもお互いの職員が協力して対応したり、コロナ感染症が発生した時も、両事業所で策定された計画を進め対応することができ、拡大の予防に努めることもできている。

利用者の重度化等により、看取り対応の利用者が増えている中でも、両事業所職員が連携して、経験が少ない職員も安心して看取りケアに携わっている。

また、今年度より地域交流室を利用して、地域の方からも来てもらえるように、みんなの居場所「もも」と題し、高齢者の閉じこもりを予防したり、子供たちの放課後の居場所の提供などを目的として開放し、毎週土曜日には昼食も用意し来られた方が、利用者と一緒に食事を楽しんだり、交流を図れるよう開放している。

まだ、来所される方は少ないが、近隣の障害者グループホームの方が来られたりと少しずつ利用される方も増えてきている。

今年度、介護福祉士の資格を2名の職員が取得することができたことにより、専門的な福祉の視点で自立支援に向けたケアが少しずつではあるが、実施できるような体制ができてきた。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

○地域に根ざした事業所の取り組み

事業所は刈羽村で平成23年に小規模多機能型居宅介護事業所に併設して開設されている。閑静な住宅街にあり近くには村役場や小学校・中学校があり四季折々の季節を感じさせてくれる自然環境となっている。事業所の理念「ももの舎では、個人の出来る事を尊重し、その能力を日常生活に生かせるよう支援します。そして、自立した生活を営み、安心して暮らせる環境づくりに努めます。」この理念の下に職員は利用者の気持ちに寄り添い尊重し共通認識を持ちながら、「安心して住み慣れた自宅や身近な地域で暮らし続けたい」という思いや願いを受け止めて支援に努めている。事業所内には地域交流室が設けられており、季節ごとのフェスタを開催し地域の方と一緒にお菓子作りや絵手紙・創作活動・昼食提供などが行われている。活動実施状況は「ももの木・ももの舎瓦版」に掲載され情報発信している。定期的なボランティアの受け入れや地域の方と交流する機会を増やし、地域での馴染みの関係を継続しながら取り組んでいる。

○その人らしい暮らしを続けるための取り組み

事業所は地域の木材を活かし家庭的な雰囲気のある造りとなっている。利用者が集う共有スペースでは、もくもくと手仕事をされる方、カウンターキッチンでは、職員と一緒に盛り付けや準備をする利用者など、利用者のペースで行っている。また、居室の各入口には「一丁目・二丁目」等、丁目が記載され1つの地域となっている。居室である玄関入口には、手作りの表札が掲げられ利用者の「自宅」プライベートな空間となっている。居室の窓は大きく明るく、窓際の造り付け木製ベンチは、想い思いに自宅から持ち込まれたぬいぐるみや品々が置かれていて、壁面には家族の写真や賞状など大切な思い出が飾られている。使い慣れた家具やテレビ、ソファ等持ち込まれ個性豊かな温もりのある居室となっている。事業所は、利用者が慣れ親しんできた生活を大切に暮らしが継続できるよう日々支援に取り組んでいる。